

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

課題名 ヒドロキシクロロキン投与開始時における有害事象発生の実態調査

1. 研究の対象および研究対象期間

対象：昭和大学リウマチ・膠原病内科外来においてヒドロキシクロロキンを投与された患者
対象期間：2016年1月1日～2017年10月30日

2. 研究目的・方法

研究目的・方法：全身性エリテマトーデス (SLE) 治療においてヒドロキシクロロキン (HCQ) の投与は有用である。しかし HCQ 投与開始目的の入院患者は少なく、病院薬剤師が服薬指導をはじめとした薬剤管理を行う場面も限られているのが現状である。当院における HCQ 治療の現状を調査することで薬剤師が専門家として適切な薬剤情報提供をすることでチーム医療に介入する機会を明らかにすることを目的としたカルテ調査中心の後ろ向き研究。

研究期間

2017年 11月1日～ 2018年 4月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

資料：昭和大学病院リウマチ・膠原病内科外来診療録
情報：ヒドロキシクロロキンの処方状況、ヒドロキシクロロキン投与開始時の患者背景（性別、年齢、導入目的、実測体重、理想体重、1日当 HCQ 投与量、プレドニゾン (PSL) 量、免疫抑制剤の有無、補体、抗 ds-DNA 抗体）、有害事象

4. お問い合わせ先

所属：昭和大学病院 薬局 職名：薬剤師 氏名：櫻井 康亮
住所：品川区旗の台 1-5-8 昭和大学病院 薬局
電話番号：03-3784-8467（直通）

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：同上